上尾支部通信

第25号
（平成30年7月1日）

<発行元>
埼玉県行政書士会
上尾支部

支部長：船川喜正
編集：上尾支部
広報部

<支部事務所>
住所：
上尾市本町1-1-5
遠山ビル201号室

電話：
048-776-3367

FAX：
048-776-3764

<支部HP>
ageoshibu.main.jp

<支部公式ブログ>
ameblo.jp
/ageoshibu/

<公式Twitter>
@sglageo

上尾支部 新年賀詞交歓会

毎年恒例の新年賀詞交歓会が平成30年1月15日（月）午後6時より上尾市文化センター301集会室において開催されました。当日は、多くのご来賓の皆様と会員が出席されました。

定刻、新山文敏総務部副部長の司会により、新年賀詞交歓会はスタートしました。

高村多嘉藏副支部長の開会の挨拶に続き船川喜正支部長よりご来賓並びに会員へ新年賀詞交歓会を盛大に開催できたことに対する感謝の言葉がありました。

続いて、ご来賓の皆様からご祝辞を頂戴し、大森眞市副支部長の乾杯で歓談が始まりました。

宴もたけなわの中、田中智副支部長の中締め、集合写真の撮影があり午後8時30分に賀詞交歓会は散会となりました。

（総務部長　増田好男）

上尾支部 新年賀詞交歓会 ご来賓の方々のご芳名

埼玉県行政書士会　会長　荒岡克巳　様
上尾市長　畠山稔　様
桶川市長　小野克典　様
伊奈町長　大島清　様
衆議院議員　大島敦　様　奥様　大島直子　様
衆議院議員　中根一幸　様　秘書　吉田英紀　様
埼玉県議会議員　石渡豊　様
埼玉県議会議員　岡地優　様
埼玉県議会議員　清水義憲　様
上尾商工会議所　会頭　神田　博一　様
伊奈町商工会　会長　町田伸吉　様
埼玉県行政書士会大宮支部　支部長　坂東明美　様
埼玉県行政書士会鴻巣支部　副支部長　柳澤一夫　様
埼玉県行政書士会埼葛支部　支部長　西村良平　様

埼玉県行政書士会 新年賀詞交歓会

埼玉県行政書士会（荒岡克巳会長＝上尾支部）および埼玉県行政書士政治連盟（波澄哲夫会長＝朝霞支部）が主催する、平成30年新年賀詞交歓会が1月12日（金）に、さいたま市浦和区内で開催されました。上尾支部からは会員11名が出席しました。

荒岡県会会長と

ご来賓として出席された埼玉県知事の上田清司様、埼玉県議会議長の小林哲也様、日行連会長の遠田和夫様、自民党埼玉県連会長の新藤義孝様、立憲民主党代表の枝野幸男様、公明党埼玉県本部副代表の宮崎勝様、民進党埼玉県総支部連合会代表の大野元裕様、埼玉県議会議員顧問会議会長の野本陽一様、さいたま市長清水勇人様代理で特別秘書の吉田太様ほか、県内選挙区の衆参国会議員、埼玉県議会議員、埼玉県庁関係者、業界団体代表者など、多くのご来賓から

お祝いのお言葉を頂きました。

懇親会では、上尾支部内の会員はもとより、県内の他支部の先生方とも懇親を深めながらの談笑を交わす場となりました。

出席した会員の中からは「新会員はどうしても出席しづらいと感じて県の賀詞交歓会参加を見送りがちですがそんなことはありません。情報交換の場としてもぜひ参加するとよいと思います」との声がありました。

（総務部副部長　新山文敏）

上尾駅街頭無料相談会

集合写真

相談会の様子

平成30年4月21日（土）、午前10時から午後4時まで、上尾駅自由通路にて街頭無料相談会を開催しました。

当日は、午前午後延べ30名の会員が参加し、52件の相談を受けました。その内、遺言相続に関する相談が例年通り最も多く38件を占めましたが、成年後見に関する相談も6件と増加傾向にあります。

相談会用の看板を新調して臨んだ相談会でしたが、看板と支部オリジナルジャンパーの明るいイメージが相乗効果となって、相談に来られた方に親しみやすい行政書士の印象をもってもらうことができたと思います。

当日の運営にあたってご協力いただいた支部会員の皆様に、深く感謝申し上げます。

（事業部長　佐々木　幹）

平成30年度 上尾支部定時総会

平成30年5月9日（水）午後3時より上尾市文化センター302集会室において平成30年度定時総会が開催されました。

高村多嘉藏副支部長の開会の言葉に続き船川喜正支部長の挨拶がありました。

船川支部長は、出席した会員に対し感謝の意を表した後、平成29年度の事業が順調に進んだことと、支部規則改正に取り組み本総会に上程することなどを述べました。

議長の選出が行われ司会者の指名により議長に野中尚副支部長が選出されました。

議長は、席に着き定足数（会員数126名・出席会員数65名）の確認を行い本総会が有効に成立した旨を述べ、議事録作成人及び議事録署名人を指名した後、議案の審議に入

上尾支部 定時総会懇親会 ご来賓の方々のご芳名

埼玉県行政書士会　会長　荒岡克巳　様
上尾市　副市長　松澤純一　様
桶川市　副市長　松本幸司　様
伊奈町　副町長　大熊聡　様
衆議院議員　大島敦　様　秘書　堀浩一郎　様
衆議院議員　中根一幸　様　秘書　犬養俊郎　様
埼玉県議会議員　石渡豊　様
埼玉県議会議員　岡地優　様
埼玉県議会議員　清水義憲　様
上尾商工会議所　会頭　神田博一　様
伊奈町商工会　会長　町田伸吉　様
埼玉県行政書士会　大宮支部　支部長　坂東明美　様
埼玉県行政書士会　鴻巣支部　副支部長　柳澤一夫　様
埼玉県行政書士会　埼葛支部　支部長　西村良平　様

りました。

まず、第1号議案から第3号議案である平成29年度事業報告、平成29年度収支決算報告及び監査報告が一括上程され執行部による議案内容説明の後、質疑応答を経て採決し、いずれも賛成多数で原案通り可決承認されました。

続いて、第4号議案及び第5号議案である平成30年度事業計画（案）及び平成30年度収支予算（案）が一括上程され執行部による議案内容説明の後、質疑応答を経て採決し、いずれも賛成多数で原案通り可決承認されました。

続いて、第6号議案である平成30年度上尾支部役員選任（案）が上程され執行部による議案内容説明の後、採決し、賛成多数で原案通り可決承認されました。

続いて、第7号議案である上尾支部規則改正（案）が上程され風間昭彦顧問（元支部規則改正委員長）による議案内容説明の後、採決し、全会一致で原案通り可決承認されました。

議長の退任の後、大森眞市副支部長の閉会の言葉により定時総会は、閉会しました。

懇親会

定時総会終了後、午後6時より同所301集会室において、長島優香総務部員の司会により懇親会が開催されました。

野中副支部長の開会の挨拶に続き船川支部長の挨拶の後、ご来賓の皆様からご祝辞を頂戴し、大森副支部長の乾杯で歓談が始まりました。

和やかに歓談する中、祝電披露等が行われ高村副支部長の中締め、集合写真の撮影があり午後8時に懇親会は散会となりました。

（総務部長　増田好男）

挨拶をする船川支部長

平成30年度 県会定時総会

埼玉県行政書士会の平成30年度定時総会が5月24日（木）、さいたま市浦和区内で開催されました。定時総会の前に顕彰式典が開催され、上尾支部からは15名の会員が埼玉県行政書士会会長功労表彰受賞者として選ばれました。

懸賞式典の集合写真

埼玉県会顕彰式典 上尾支部の被顕彰会員

埼玉県行政書士会会長功労表彰受賞者

顕彰規程第3条第1項第1号該当
（本会の役員の経歴通算4年以上の者）
會田和夫会員、野中尚会員、本間広美会員

顕彰規程第3条第1項第3号該当
（支部の役員経歴通算6年以上の者）
澤島裕会員、関口光男会員、高村多嘉藏会員、
髙村龍介会員、林保次会員、
船川喜正会員、町田満会員

顕彰規程第3条第1項第4号該当
（本会の会員として通算15年以上の業務経歴があり
他の模範となる者）
内田淳一会員

顕彰規程第3条第1項第6号該当
（本会の会員として通算35年以上の業務経歴があり
他の模範となる者）
照井惇夫会員

顕彰式典に続いて埼玉県行政書士会の定時総会、埼玉県行政書士政治連盟の定期大会が開催され、平成29年度事業報告、同決算、平成30年度事業計画、同予算などが可決されました。

その後の懇親会では、地元の国会議員、県議会議員、日行連の遠田和夫会長など多数のご来賓が挨拶を行ったほか、出席した会員は支部を越えた交流を深めるなどしました。

（副支部長　田中智）

桶川駅街頭無料相談会

集合写真

平成30年6月2日（土）、午前10時から午後4時まで、桶川駅西口ペデストリアンデッキにて街頭無料相談会を開催しました。

当日は、午前午後と延べ24名の会員が参加し、24件の相談を受けました。

相談内容の内訳は、遺言相続に関する相談が8件と最も多く、その他に親子関係や離婚の相談も見受けられました。参加された支部会員の皆様に、相談に来られた方々に寄り添って誠実な対応をして頂きました。

次回の街頭無料相談会は、10月6日（土）に上尾駅自由通路で行う予定です。

新入会員の皆様も、ベテラン会員と組んで相談対応をして頂くので、ぜひ次回の相談会にご参加ください。

（事業部長　佐々木　幹）

埼玉県成年後見制度利用促進協議会がスタート

埼玉県成年後見制度利用促進協議会設置要綱が平成30年5月31日に施行され、埼玉県行政書士会が同協議会の構成員となりました。また、県内7地区に置かれる同地区協議会においても、埼玉会が構成員となることが予定されています。

この協議会は、平成29年3月に閣議決定された「成年後見制度利用促進基本計画」に示された「地域連携ネットワーク」の一環として、都道府県、市町村、福祉・法律の専門職団体等が協力していく仕組みとして位置付けられているものです。

閣議決定の時点においては、この専門職団体等は「弁護士会・司法書士会・社会福祉士会等」と表現されていました。しかし、今回の要綱においては、弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、税理士会と並んで埼玉県行政書士会が協議会の構成員となりました。埼玉会の担当者は6月に開催された同会理事会で、「県においては行政書士が専門家として認められたということ。今後は裁判所に対してもアピールしていく予定だ」と述べており、今後の推移が注目されます。

船川喜正支部長は今回の協議会要綱について、支部会員にあてたメッセージで、「我々は、後見制度のプロとして名前が挙がっているからには、後見制度のより良い利活用によって現在の超高齢化社会をより良くするための一端を担っていく決意をしなければならないと思います」と述べ、行政書士が成年後見制度を通して社会に貢献していく姿勢を示しました。

（副支部長　田中智）

編集後記

この原稿を書いている最中に関東甲信地方の梅雨明けが発表され、かなり驚きました。聞けば平年より3週間以上早いそうです。

この広報誌がお手元に届くころには、暑い日々が続くものと思われますが、体調には十分ご注意下さいませ。

（広報部長　槌本泰之）